

地震関係情報・警戒レベル等一覧

地震

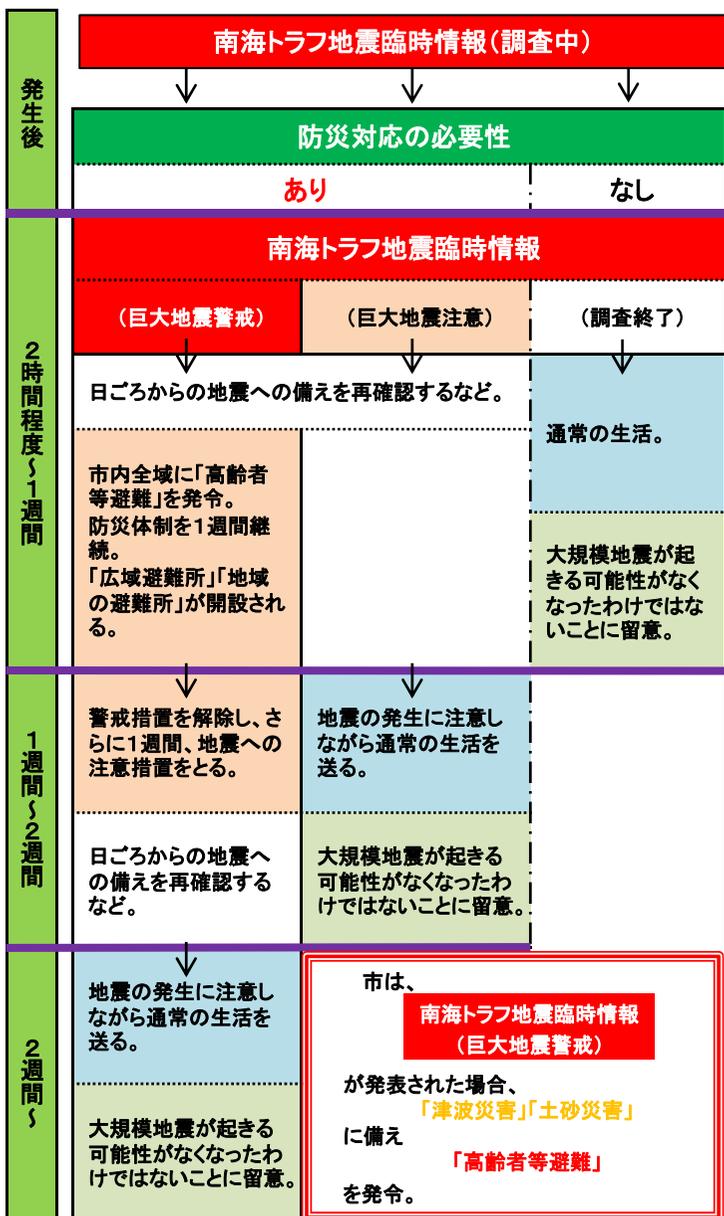
マグニチュード
地震そのものの大きさ(規模)

マグニチュード	通称
8以上	巨大地震
7以上	大地震
5から7未満	中地震

震度
ある場所での地震による揺れの強さ

震度3 屋内にいる人のほとんどが揺れを感じる。棚にある食器類が音を立てることがある。
震度4 ほとんどの人が驚く。電灯などのつり下げ物は大きく揺れる。歩行中の人にも揺れを感じる。
震度5弱 多くの人が、身の安全を図ろうとする。一部の人は歩行に支障を感じる。食器や本が落ちたり、家具が移動することがある。
震度5強 非常な恐怖を感じる。多くの人が行動に支障を感じる。食器や本が多く落ち、タンス等の重い家具が倒れることがある。
震度6弱 立っていることが困難になる。固定していない重い家具が移動、転倒する。開かなくなるドアが多い。
震度6強 はわないと移動できない。固定していない家具のほとんどが移動、転倒する。戸が外れて飛ぶことがある。
震度7 揺れにほんろうされ、自分の意思で行動できない。大きな地割れや地滑り、山崩れが発生する。

南海トラフ地震臨時情報
南海トラフ巨大地震の発生する可能性が高まった場合に気象庁より発表される。



風水害

土砂災害特別警戒区域
(通称:レッドゾーン)

土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民などの生命または身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域で、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われる。

土砂災害警戒区域
(通称:イエローゾーン)

土砂災害が発生した場合に、住民などの生命または身体に危害が生じると認められる区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われる。

警戒レベル

警戒レベル	避難行動等	避難情報(市)	防災気象情報 (国道交通省 気象庁 都道府県)
5 災害切迫 命の危険 直ちに安全確保	既に災害が発生または切迫している状況。命を守るための最善の行動をとりましょう。	緊急安全確保	大雨特別警報
警戒レベル4までに「危険な場所」から必ず避難			
4 危険 危険な場所から 全員避難	速やかに避難先へ。避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難指示	氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 など
3 警戒 危険な場所から 高齢者等は避難	避難に時間を要する人(高齢者、障害のある人、乳幼児等)とその支援者は避難しましょう。その他の人は避難準備を整えましょう。	高齢者等避難	大雨警報 洪水警報 氾濫警戒情報 など
2 注意	避難に備え、ハザードマップなどより、自らの避難行動を確認しましょう。	河川水位情報 氾濫危険水位 避難判断水位 氾濫注意水位	市は避難情報を発令 避難指示 高齢者等避難
1	災害への心構えを高めましょう。		